

薬学研究科薬学専攻博士課程[がんプロフェSSIONAL養成コース]カリキュラムマップ(2024年度以降学生)

カリキュラム・ポリシー	科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		ディプロマ・ポリシー		
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
<p>医療薬学、生物・予防薬学と創薬化学、臨床・医療の実践による薬学臨床、さらにこれらを有機的に連携させたトランスレーショナルリサーチと臨床からのフィードバックを取り入れた、総合的な臨床・医療薬学教育を行います。</p> <p>科目を通じて、専門性の高い研究力、研究成果や情報の正確な伝達能力・説明能力を養成するとともに、臨床・医療の分野で求められる崇高な倫理観、使命感を涵養します。科目は講義、演習に分けて開講するとともに、特別研究を配置します。</p> <p>がんに対する基礎と応用の高い研究能力を身に付けるため臨床研修を実施します。がん医療の高度化・均てん化に貢献することのできる知識と技能、態度を修得できるよう、症例報告、症例検討に参加します。</p>	講義	(必修) 医療薬学総論 薬学倫理教育特論								<p>薬学研究に貢献できる十分な能力を有し、高度かつ広範で最新の知識、並びに高度かつ優れた技能・態度・倫理観・責任感等を身に付けていること。</p> <p>優れた臨床的洞察力・観察力・解析力を持ち、臨床現場に精通していること。</p> <p>がん専門薬剤師に求められる医療における実践を体験し、臨床研究に従事して症例報告や症例検討を行うことができること。</p>		
		(必修) 後期:がん医療薬学特論	※1年次～4年次のいずれかで履修する									
		<領域薬学特論Ⅰ> (選択必修) 予防薬学特論Ⅰ 病態解析学特論Ⅰ 医療評価薬学特論Ⅰ	<領域薬学特論Ⅰ> (選択必修) 病態薬理学特論Ⅰ 医薬品動態制御学特論Ⅰ 臨床薬学特論Ⅰ									
				<領域薬学特論Ⅱ> (選択必修) 病態薬理学特論Ⅱ 医薬品動態制御学特論Ⅱ 臨床薬学特論Ⅱ	<領域薬学特論Ⅱ> (選択必修) 予防薬学特論Ⅱ 病態解析学特論Ⅱ 医療評価薬学特論Ⅱ							
		<領域薬学特論Ⅲ> (選択必修) 分子構造・機能解析学特論Ⅰ 創薬化学特論Ⅰ		<領域薬学特論Ⅲ> (選択必修) 分子構造・機能解析学特論Ⅱ 創薬化学特論Ⅱ		<領域薬学特論Ⅲ> (選択必修) 分子構造・機能解析学特論Ⅲ 創薬化学特論Ⅲ						
		(選択必修) e-Learningによるがん医療関連講義	※詳細は薬学研究科薬学専攻博士課程がん専門薬剤師養成コースにおけるe-Learningによるがん医療関連講義科目の履修要項に定める									
		(必修) 外国文献講読		(必修) がんプロフェSSIONAL基盤育成演習Ⅱ								
		(必修) がんプロフェSSIONAL基盤育成演習Ⅰ										
		(必修) 前期・後期:がんプロフェSSIONAL基盤育成演習Ⅲ	※1年次～4年次のいずれかで履修する									
		(選択必修) 前期・後期:がんプロフェSSIONAL基盤育成演習Ⅳ	※1年次～4年次のいずれかで履修する									
(必修) がん臨床・特別研究演習												
<薬学臨床領域> (選択必修) 前期:医療評価演習	※1年次～4年次のいずれかで履修する											
<医療薬学領域> (選択必修) 前期:薬効評価演習、病態評価演習	※1年次～4年次のいずれかで履修する											
<生物・予防薬学領域> (選択必修) 後期:健康環境予防評価演習	※1年次～4年次のいずれかで履修する											
<創薬化学領域> (選択必修) 前期:創薬化学演習	※1年次～4年次のいずれかで履修する											
(必修) 臨床薬学研修・特別研究												
実習												